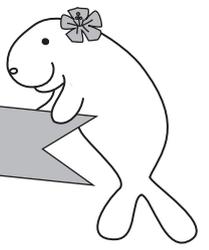


沖縄辺野古大浦湾のジュゴンの海を守るための署名(第2次)



内閣総理大臣 菅 義偉 殿

今年5月、沖縄辺野古の埋め立て工事中止、ジュゴンの鳴音音響データの公開を求める署名を防衛省に32000筆提出しました。提出の前日、防衛省の「環境監視等委員会」に所属する3名の学者を含む5名の学者が、「沖縄のジュゴンは2019年に絶滅した」との論文を英国の科学誌に投稿したことが明らかになりました。

しかし沖縄のジュゴンは生きています。環境省や沖縄県の調査で、昨年6月古宇利島の海域などで食み跡が確認されています。英国の科学誌は科学的な観点から「大幅な改定」を「絶滅論文」著者に要求しました(7/13)。防衛省は「論文は研究者個人の活動」との見解を繰り返し、「環境監視等委員会」も、「絶滅論文」に関する見解を、執筆した委員に問う議論をしていません。「沖縄ジュゴンは絶滅した」と考えている委員に、ジュゴン保全策を議論する資格はありません。すぐに解任するべきです。防衛省は行方不明のジュゴン2頭の調査をすべきです。辺野古大浦湾の埋め立てが、生物多様性に富む環境を破壊することが、ますます明らかになっています。沖縄ジュゴンを守り、玉城デニー知事的设计変更不承認を支える世論を大きくするために、下記3項目を要請します。

(要請項目)

1. 辺野古大浦湾の埋め立て工事を中止し、沖縄ジュゴンの調査を行うこと。
2. 「ジュゴン絶滅論文」を執筆した環境監視等委員会の委員3名を解任すること。
3. ジュゴンの鳴音音響データを公開すること。



取扱い団体 ()

お名前	ご住所
	都道府県

呼びかけ団体：ジュゴン保護キャンペーンセンター (SDCC)、じゅごんの里
 署名集約先：ジュゴン保護キャンペーンセンター
 署名の集約予定 2021年11月15日
 〒534-0025 大阪府大阪市都島区片町2丁目9番21号 京橋ベース(旧野口ビル)302号
 TEL/FAX 06-6353-0514 ★☆☆ 署名を他の目的には使用しません ★☆☆

